

一小の校内研修(一人1授業)

国語科の学習

令和2年9月9日(水) 第4校時 2年1組

<単元名> どうぶつ園のじゅうい

<学習について>

この単元は、次のような力を育てることをねらいとしています。

○文章の内容と自分の経験を結びつけて、感想をもつことができる。

考えたことや気づいたこと	かんじたことや、かんじたわけ ☆おどろいたこと、すごいと思ったこと、 もっと知りたいこと
この前はじめてともだちがかめもくれて、 朝、おはようと言ったりにげてしまっ ました。毎日あーいさつをしたら、 なれてきました。もっとあーいさつをし て、もっと中よくなりました。	じゅういさんのしごとで、 わたしがおどろいたことは、毎朝どうぶ つ園の中を見回してどうぶつが、え、うき なったりすぐにきずくかきすぎです。 どうしてかという、 わたしは、どうぶつたちがかくした、 なんでだろう、と思っただけです。だけ わたしは、じゅういさんだったり、あかっ しれません。 じゅういさんはどうぶつと目を見せあ う。 「おはよう」と言っただけで、家の中に入っ てい

じぶんとかくらべてみよう！

教材は、「動物園の獣医が毎日どのような仕事をしているのか」説明している文章です。児童は、これまでに、その内容を詳しく読み、特に強く感じたことや気になる仕事の様子についてワークシートにまとめてきました。

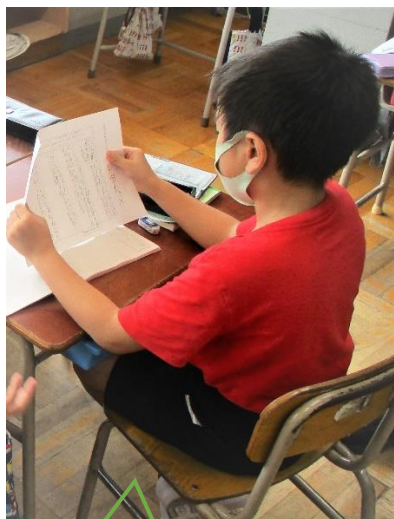
獣医さんの働きぶりに感心しています。



始めに、これまでの学習をふり返り、今日の「学習のめあて」と、友だちと考えを伝え合うときのポイントを確認しました。

この学習では、「友だちと自分の考えを比べて聞く」ことが大切です。そうすることにより、獣医さんの仕事に対する理解が深まり想像を広げることができます。

活動1 「どうぶつ園のじゅうい」を読んで考えたことを発表し合う。



まず、発表の練習をしました。



4人グループで、発表し合いました。児童の体験は一人一人異なりますので。考えたことや気づいたことも異なります。

活動2 発表を聞いて、思ったことや考えたことを伝え合う。



児童の発言内容に耳を傾けている参観者の教師。指導方法の評価に役立ってます。

わたしも、〇〇さんと同じように・・・
〇〇さんと少し違うけれど・・・
このような話し合いが行われました。

活動3 学習をふり返し、気づいたことや思ったことをノートに書く。



気づきをノートにしっかりと書き、
そして、発表。

学習のまとめも大切です。

今日の授業でできるようになったことや
新しく見つけたことなどを児童自身が感じる
ことができると、次の学習への意欲が高
まります。

※次の時間は、単元全体の学習をふり返し、それを別の説明文の読書へと発展させていきます。